

パネル・ディベートの授業

パネル・ディベート授業計画

今回の「世界に軍事力は必要か」というテーマでのパネル・ディベートの授業は、以下のような計画で進めました。

- | | | |
|--------|-------------------------|---------------------------|
| 〈第1時〉 | ① 説明 | ② 模擬パネル・ディベート |
| 〈第2時〉 | ③ テーマ決定 | ④ 班分け ⑤ 立場決定 ⑥ 代表者・司会者の決定 |
| 〈第3時〉 | ⑦ 班の意見のまとめ | ⑧ 調べ学習（資料収集・整理） |
| 〈第4時〉 | ⑧ 調べ学習（資料収集・整理） | |
| 〈第5時〉 | ⑧ 調べ学習（資料収集・整理） | ⑨ 立論作成 |
| 〈第6時〉 | ⑨ 立論作成 | |
| 〈第7時〉 | ⑩ パネル・資料の作成 | ⑪ 質問の準備 |
| 〈第8時〉 | ⑩ パネル・資料の作成 | ⑪ 質問の準備 |
| 〈第9時〉 | ⑫ パネル・ディベート・マッチ | |
| 〈第10時〉 | ⑫ アフター・パネル・ディベート（意見文作成） | |

パネル・ディベート・マッチの流れ

本番のパネル・ディベート・マッチは、以下のように進めました。

- | | | |
|-----------------|-----------|-------------------|
| (1) 立論 A → D班 | 2分×4 = 8分 | パネリスト1による意見・立場の発表 |
| (2) パネリスト討議 | 8分 | 全パネリスト同士の意見・質問交換 |
| 作戦タイム | 2分 | 各班ごとの作戦会議 |
| (3) 全体討議 | 8分 | パネリストと審判団全員による討議 |
| 作戦タイム | 2分 | 各班ごとの最終弁論準備 |
| (4) 最終弁論 D → A班 | 1分×4 = 4分 | パネリスト2による発表 |
| (5) 判定 | 3分 | 判定および判定結果発表 |

中学3年生（審判団）による講評

以前から、この中1のパネル・ディベートを楽しみにしていました。私たちは、いつもやる側だから、たまには見てみたいという気持ちもありましたが、やっぱり中1のディベートだからというほうが大きかったような気がします。

最初にテーマを聞いたときは、はっきり言って「えっ」と思いました。多少の心配はありました。でも、実際は、その心配を見事に裏切ってくれました。雰囲気とかも気迫に満ちていました。鋭い質問をする姿やビシッと答える姿はカッコよかった。やっぱりやってくれる人たちなんだなあと改めて実感しました。

さて、内容のほうですが、このテーマは難しかったと思います。「世界に軍事力は必要なのか」それぞれのグループのそれぞれの意見には考えさせられました。一つの物事も自分だけの視点ではなく、違うところから見れば複雑にはなるけれど、問題により近づくことができます。

私たちには、地球人として解決しなければならない問題がたくさんあります。軍事力もその一つでしょう。勝ち負けに関係なく、難しい、しかし重要なテーマのもとに討論して、自分の考えを深め、立場の違う人たちの意見を聞いて視野を広げる。そこがディベートと呼ばれるもののすばらしいところだと思います。もちろん、これが実際に解決を迫られる問題だったら討論だけでは解決できないでしょう。だからといってやめるわけにはいきません。

このパネル・ディベートは、将来、役に立つときがくると思います。本当にすばらしかったです。ありがとうございました。さらなる成長を期待しています。